

新潟県

教育月報 7月号

第 911 号
令和 8 年 7 月 1 日発行
編集人、発行人
新潟県教育委員会

<今月号の記事>

	対象校種
1 : 教育ニュースライン	P 1 全種
2 : 道徳教育の充実について	P 2 全種
3 : こども読書活動の推進について	P 3 全種
4 : 「越後佐渡デジタルライブラリー」への「学校で使える歴史資料」掲載について	P 4 全種
5 : 新潟水俣病資料館のリニューアルオープンについて	P 5 全種
6 : 「3R博士の環境教室」について	P 6 全種
7 : インフォメーション	P 7-9 全種

教育ニュースライン

県教育に関する最新ニュースをお知らせします。

かけはし第 70 号を作成しました

県教育委員会では、教育広報誌「かけはし」第 70 号を作成し、6 月 15 日（月）から県教育委員会ホームページにて公開しています。

教育広報誌「かけはし」は、県教育委員会と家庭・地域をつなぐ広報誌として、年数回発行（今年度は 6 月・7 月 2 回・11 月・12 月・1 月・3 月に計 7 回発行予定）し、県の取組や県内で行われる様々なイベントを紹介しています。

以下の URL、二次元コード又は「新潟県 かけはし」で検索をして御覧ください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/1191169877149.html>



県民の皆様へ教育に関する県の活動や、各種イベントについて、幅広く周知をしたいと考えていますので、各学校におかれましては、紙やメール等で各家庭へお伝えする、又はホームページに URL 等を掲載する等、児童生徒の各家庭への周知に御協力いただきますようお願いいたします。また、よりよい「かけはし」作成のため、皆様からの御意見をお待ちしております。広報誌や県の取組に関するお問い合わせは下記よりお願いいたします。

【お問い合わせ】

新潟県教育庁総務課企画係

TEL : 025-280-5587

E-mail : ngt500010@pref.niigata.lg.jp

かけはし Vol.70

夏の特報
7月12日 7月19日 7月26日 8月2日
7月26日 8月2日 8月9日 8月16日
8月16日 8月23日 8月30日 9月6日

水辺の生態の探し
7月18日 8月11日 8月18日
8月11日 8月18日 8月25日 9月1日

昆虫大作戦！「はちまを捕まろう」
10月10日 10月17日 10月24日 11月7日
10月17日 10月24日 11月7日 11月14日

新潟県立子ども自然王国 TEL 0257-41-3355

いんぷおめーしょん

新潟県立子ども自然王国
新潟県立図書館
新潟県立自然科学館
新潟県立プラネタリウム

新潟県立子ども自然王国 TEL 0257-41-3355



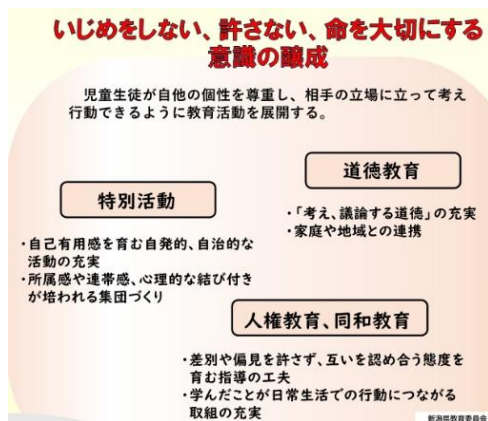
道徳教育の充実について

義務教育課

はじめに

県教育委員会では、各学校で重点的に取り組んでほしいポイントを整理した「学校教育の重点」を作成し、学習指導と生徒指導の2つの側面からその内容を示しています。

生徒指導では、大きな柱を実現する手立ての1つに道徳教育を位置付けています。特に、道徳教育の要である特別の教科 道徳において、「考え、議論する道徳」の充実と家庭や地域との連携を呼び掛けています。



【「令和8年度学校教育の重点」より一部抜粋】

今年度の取組

県教育委員会では、学習指導要領の趣旨を踏まえ、地域の特色を生かしながら、児童生徒の道徳性の育成を目指しています。今年度は、以下の事業に取り組みます。

(1) 「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業」

○第1回推進協議会（オンライン）

- ・期日：令和8年6月3日(水)
- ・内容：事業計画及び講演
- ・開催方法：講演のみオンライン参加可

○第2回推進協議会（オンライン）

- ・期日：令和9年1月25日(月)
- ・内容：事業報告及び講演
- ・開催方法：講演のみオンライン参加可

○道徳教育パワーアップ研究協議会

- ・期日：令和8年10月28日(水)
- ・内容：行政説明、実践報告、講演、グループ演習
- ・開催方法：全県の小、中、特別支援学校を割り当て、参集にて開催（割当校以外の希望者はオンライン参加可）
- ・会場：県センを中心として、上・中・下越及び佐渡の4会場で同時開催

○研究推進校での授業公開等

今年度の研究推進校は、妙高市立新井北小学校、上越市立城東中学校の2校です。研究推進校での授業実践や研究に関する情報交換をとおして、効果的かつ多様な指導方法について理解を深め、日々の授業改善につなげることを目標としています。

(2) 教科教育専門監育成事業

県教育委員会では、地域の教科リーダー、授業力向上のアドバイザーとして教員を支援する、教科教育専門監事業を実施しています。今年度の道徳の専門監は、計5名です。

- ・南魚沼市立八海中学校 春日 哲 教諭
- ・長岡市立脇野町小学校 西脇 悠太 教諭
- ・佐渡市立加茂小学校 川上 大雅 教諭
- ・長岡市立堤岡中学校 高橋 郁弥 教諭
- ・燕市立吉田中学校 大山 勇生 教諭

専門監は、全県的な活動の一環として「授業力向上研修会」の開催、授業公開、道徳に関する研修を行っています。

おわりに

「考え、議論する道徳」の充実及び家庭や地域との連携に向け、研修の積極的な活用をお願いします。

[お問い合わせ]
義務教育課 指導第2係
電話 025-280-5605

こども読書活動の推進について

生涯学習推進課

はじめに

県教育委員会では、こどもの読書活動の推進に関する研修会を行っています。今年度は、「学校図書館活用編」と「家庭読書実践編」に分けて実施します。

「学校図書館活用編」については以下のとおりです。また、「家庭読書実践編」は10月実施を予定しています。

こども読書レベルアップ研修会

○学校図書館活用編

こどもたちが学校図書館を積極的に活用できるよう、教職員や学校司書などに、学校図書館の機能や役割、有用性について理解を深めていただく研修会を、以下のとおり実施します。

1 講師

鎌田 和宏 (かまた かずひろ) 様

【プロフィール】

帝京大学教育学部教授。東京都公立学校等で教諭として勤務し 2008 年より現任校。日本学校図書館学会副会長、文部科学省子供の読書活動推進に関する有識者会議委員。

新潟県で使用されている小学校社会科教科書『小学社会』の編著者、『総合百科事典ポプラディア第三版』の活用指導を担当。

2 日時

9月3日(木) 13:30~16:00 (予定)

3 テーマ

「AI時代の教育実践と学校図書館」

4 内容(予定)

参加者の現所属におけるこども読書の現状や課題について、グループまたは全体で共有・意見交換した後、教育をめぐるデジタル環境の現状と生成AI普及下における学校図書館や読書の意義について御講義いただく。

5 会場

【本会場】新潟県立生涯学習推進センター大研修室

【副会場】(予定市町村)

長岡市、小千谷市、十日町市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、佐渡市、弥彦村

6 形式

対面と Zoom によるオンライン

本会場：対面

副会場：Zoom によるオンライン

7 その他

グループワークについては、各会場で行います。個人によるオンライン接続はありませんので、いずれかの会場に御参集願います。

※詳細は、生涯学習推進課ホームページで御確認ください。なお、「家庭読書実践編」については、9月号でお知らせします。

生涯学習推進課ホームページ

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/syogaigakushu/>

おわりに

読書は、楽しさを体験するとともに、読解力、想像力、思考力、判断力、表現力など様々な力が身に付き、こどもたち一人ひとりの言語能力をさらに向上させることができます。これらの力を養うための取組に御協力をお願いします。

[お問い合わせ]

生涯学習推進課 成人教育係

電話 025-280-5972



「越後佐渡デジタルライブラリー」への 「学校で使える歴史資料」掲載について

文書館

はじめに

「新潟県の歴史のことなら新潟県立文書館へ」
文書館では所蔵資料を通じて、「新潟県の歴史の学びの場」として県民の皆様にご利用いただきたいと考えています。

その中で、「学校で使える歴史資料」として当館所蔵資料の中から新潟県の歴史を学べる資料を一部デジタル化し、県立図書館と共同で展開している「越後佐渡デジタルライブラリー」内に掲載しました。

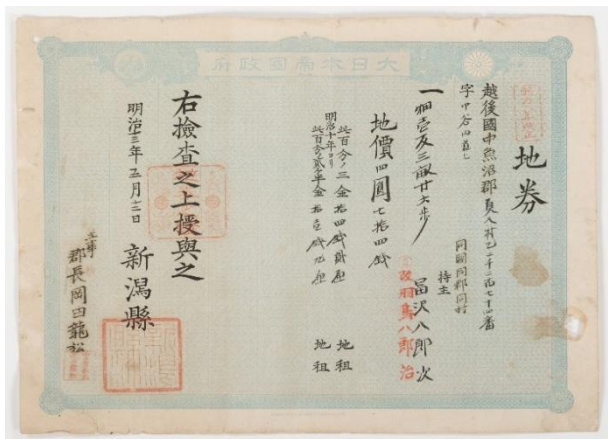
まだ、掲載資料数はわずかですが、今後掲載資料を随時追加し、新潟県の歴史を学習する上で、授業の教材として利用しやすいコンテンツとして、充実させてまいります。

掲載資料と資料の検索について

1 掲載資料について

今回掲載した資料には、明治期の地券や、満州国地図、海軍志願兵徴募ポスターなどがあり、新潟県の歴史との関わりの中で各時代を位置づける資料群となっています。

これら資料は、例えば、授業の導入その他の場面で、電子黒板等に投影することで、児童・生徒の歴史理解の一助となると思います。

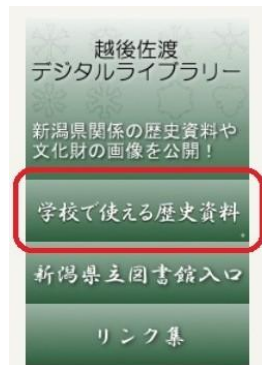


地券 (E9321-4-1048)

2 資料の検索について

資料は、[越後佐渡デジタルライブラリーの検索サイト](#)で「学校で使える歴史資料」として検索できます。

また、[当館ホームページのトップページ](#)右側にあるバナーリンク「学校で使える歴史資料」からも、[掲載資料の一覧](#)を閲覧できます。



バナーリンク

3 デジタル化希望の資料について

教育現場のニーズに沿った資料のデジタル化を進める観点から、当館所蔵資料の中で、「学校で使える歴史資料」として、デジタル化を希望される資料がありましたら、当館まで[メール](#)等でご相談ください。今後、デジタル化する資料を選定する参考にさせていただきます。

おわりに

文書館には、今回ご紹介した「学校で使える歴史資料」のほかにも、これまでにデジタル化した資料があります(約 3,000 点)。目録(デジタル画像一覧)は、閲覧室にあります。

今後も、資料のデジタル化を含めて、県民の皆様がご利用しやすい環境構築を進めてまいります。ぜひ、文書館にお立ち寄りください。

「学校で使える歴史資料」のご利用にあたり、ご不明な点などありましたらお問合せください。

[お問い合わせ]
新潟県立文書館
電話 025-284-6011



令和 8 年 2 月にリニューアルオープンしました

県立環境と人間のふれあい館

はじめに

県立環境と人間のふれあい館(新潟水俣病資料館)は、平成13(2001)年の開館から25年を経過しました。新潟水俣病公式確認60年の節目を迎え、2階の「新潟水俣病」展示室を約10年ぶりにリニューアルしました。

主なリニューアル内容

お客様にとってより分かりやすい展示への改修とともに、こども向けコーナーやことばの川コーナー等が新設されましたので、ご家族やお知り合い同士でぜひお越しください。

1 壁面展示の刷新

これまでの展示解説をより見やすく、より分かりやすくリニューアル。解説文章の再構成や文字の大きさの見直しを行ったほか、統計・グラフなど最新の情報へ更新しました。



【新潟水俣病展示室】

2 こども向けコーナーの新設

スマートフォンやタブレットを使ったアニメやマンガ、ミニゲームが新たに登場。見て楽しく、わかりやすいコンテンツでこどもでも楽しみながら新潟水俣病を学べるコーナーが誕生しました。

(1) 学びの窓

アニメ・マンガ・ミニゲームを通して新潟水俣病について学べます。新潟水俣病についてさらに詳しく知りたい人のために各コンテンツの最後に「もっと詳しく」機能もついています。

(2) 新潟水俣病「20の疑問」

新潟水俣病に関する「20の疑問」を三択クイズで出題。全問正解すると「ゴールド博士」の称号を獲得することができます。

3 ことばの川コーナーの新設

当館を見学して新潟水俣病について学んだ後は、「ことばの川」にメッセージを残すことができます。阿賀野川に住むサカナの形をしたマグネットには、当館を訪れたお客様の感じたことがメッセージとして残っていますので、ぜひ読んで感想を共有してください。



【ことばの川コーナー】

4 多言語化対応

お手元のスマートフォンやタブレットを使って英語・中国語・韓国語・ロシア語で展示解説を見ることができるようになりました。

おわりに

新潟水俣病の歴史や教訓、また環境の大切さについてご理解を深めていただくためには、まず知っていただくことが何よりも大切です。

リニューアルしたことで、これまでの展示よりもわかりやすく、楽しめる展示へと生まれ変わった当館へぜひご来館ください。

【お問い合わせ】
県立環境と人間のふれあい館
(新潟水俣病資料館)
電話 025-387-1450



「3 R 博士の環境教室」について

環境局資源循環推進課

はじめに

資源循環推進課では、「資源を大切に作る循環型の地域社会」の実現に向け、学校や地域での環境教育・環境学習を進めています。

3 R (スリーアール) とは

3 Rとは、リデュース (発生抑制) ・リユース (再使用) ・リサイクル (再生利用) の3つの取組を指します。日々の暮らしの中でごみを減らし、資源を繰り返し活用することで、焼却ごみの削減や脱炭素化にもつながる大切な考え方です。

本県では令和5年度の1人1日当たりの焼却処理量が741gと全国平均より51gも多い状況です。資源を大切に作る循環型の地域社会を実現するためには、身近なところから環境にやさしい生活へと変えていくことが求められています。

こうした中、当課では今年度から、小・中学生を対象とした3 Rに関する出前講座「3 R博士の環境教室」を新たに開始します。

資源を大切に作る意識を育み、日々の暮らしと環境問題を結び付けて考える機会として、学校教育の中で幅広く活用していただければと考えています。

講座の内容

講座では、(公財)新潟県環境保全事業団 地球温暖化防止活動推進センターの講師が学校を訪問し、日々の暮らしの中でできる3 Rの工夫を、身近な例を交えながら、学年に合わせて分かりやすく紹介します。

総合的な学習の時間など、さまざまな場面で活用できます。講座の内容はご要望に合わせてアレンジも可能ですので、ご相談ください。



- 1 テーマ : 「今日からできる3 R」
例えばこんなことをお話します。
◇減らそう! 食品ロス
◇地球のためにプラスチックごみを減らそう!
 - 2 対象 : 小・中学生
 - 3 申込期間 : 令和9年1月末まで
 - 4 講座実施期間 : 令和9年2月末まで
 - 5 申込先 : 資源循環推進課資源循環企画係
- ※ 県のホームページに
申込書を掲載して
います。



【食品ロス削減リーフレット】【プラごみ削減リーフレット】

おわりに

環境問題をより身近に感じ、日常生活の中で具体的な行動につなげるきっかけとして、「3 R 博士の環境教室」を活用してみませんか。



[お問い合わせ]
環境局資源循環推進課資源循環企画係
電話 025-280-5160 (直通)
E-mail ngt030330@pref.niigata.lg.jp



インフォメーション

●新潟県少年自然の家(胎内市)

第 2 回はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ

日帰りミニキャンプ in 五頭

○日にち：8月22日(土)
○場所：五頭連峰少年自然の家
○主な活動
・沢登り ・ジマスつかみ取り
○料金：1,000円



日帰りミニキャンプ in 妙高

○日にち：9月26日(土)
○場所：国立妙高青少年自然の家
○主な活動
・炊き込みご飯づくり
・アドベンチャーオリエンテーリング
○料金：800円



生涯学習推進課少年自然の家分室では、今年度も不登校児童生徒体験活動推進事業「はつらつ体験塾」を開催しております。本事業は、自然体験活動等とおして生きる力を高め、新たな学びの場への一歩を踏み出そうとする意欲を高めることを目的に実施しております。

各関係教育機関には、年度始めに年間スケジュール等の御案内を送付いたしました。今回は、第2回の日帰りミニキャンプの御案内です。是非とも対象児童生徒及び保護者に参加をお呼び掛けいただくとともに、興味のある方には当施設のホームページをご覧くださいようお声掛けください。

新潟県少年自然の家
所在地：胎内市乙 1503-166
TEL: 0254-46-2224
担当：佐藤・須田・保坂



当施設「はつらつ体験塾」に関するページはこちら→

●県立近代美術館 (長岡市)



アントニー・ヴァン・ダイク《ベッドフォード伯爵夫人 アン・カーの肖像》1639年 東京富士美術館蔵
©東京富士美術館イメージアーカイブ/DNPartcom

西洋絵画 400 年の旅

—珠玉の東京富士美術館コレクション

国内外の幅広い時代の作品を収蔵する東京富士美術館。中でも西洋絵画コレクションは、ルネサンスから近現代美術までを網羅した、国内屈指の充実度を誇っています。同館のコレクションから厳選された 80 点あまりの油彩作品を通して、西洋絵画 400 年の歴史を旅します。

- 会 期 開催中 ～ 8月23日(日)
- 観覧料 一般 1,600円 (1,400円)
大学・高校生 1,000円 (800円) 中学生以下無料

「コレクション展 2026年度 第2期」

- ◇ 没後90年 土田麦僊と京都画壇の作家たち
- ◇ 親と子のワクワク美術館 からだでみる
- ◇ 近代美術館の名品

- 会 期 開催中 ～ 8月30日(日)
- 観覧料 一般 430円 (340円)
大学・高校生 200円 (160円) 中学生以下無料

※()内は有料20名以上の団体料金。
※大学・高校生は学生証をご提示ください。
※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除。
手帳をご提示ください。
○休 館 日 毎週月曜日(ただし、7月20日(月)、
8月10日(月)は開館)、7月21日(火)
○開館時間 午前9時～午後5時
(観覧券販売は午後4時30分まで)

「親子ふれあいデー」

- 中学生以下の子を同伴する保護者のコレクション展観覧料が無料になります。(企画展は対象外)
※7月の親子ふれあいデーは、7月18日(土)です。

「親子ワクワクオリエンテーリング」

- コレクション展示室で、作品にまつわるワークシートを解きながら、親子で楽しく展覧会をめぐるります。

県立近代美術館
所在地 長岡市千秋 3 丁目 278-14
TEL: 0258-28-4111
URL: <https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>



● 県立万代島美術館 (新潟市)

鹿島茂コレクション 花開くパリ・モダン



ジョルジュ・バルビエ
《クロティルド&アレク
サンドル・サカロフ》
1921 年
©鹿島直 (NOEMA Inc.)

フランス文学者、鹿島茂氏が 40 年以上にわたり収集を続ける膨大な西洋古書コレクションを新潟で初めて公開する展覧会です。2つの大戦を含む急激な時代の変化を経験した 20 世紀前半のフランスで開花した新しい時代の感覚—「モダン」の様相を、鹿島茂コレクションならではの視点で紹介します。

- 会 期 7 月 11 日 (土)～9 月 6 日 (日)
- 休 館 日 7 月 13 日 (月)、27 日 (月)、
8 月 17 日 (月)、24 日 (月)、31 日 (月)
- 開 館 時 間 午前 10 時～午後 6 時
(観覧券の販売は午後 5 時 30 分まで)
- 観 覧 料 当日券／一般 1,500 円 (1,300 円)
大学・高校生 1,100 円 (900 円)

※中学生以下無料
※()内は有料 20 名以上の団体料金。
※障害者手帳をお持ちの方は観覧料免除。

【親子で楽しむアートデー】

- 日時：7 月 26 日 (日)
場所：①②当館ロビー (申込不要／要観覧券)
- ① ワークショップ「フランスの絵本『切り紙』たいけん！」
時間：10:30～12:30
 - ② アナウンサーによる絵本読み聞かせ会
読み手：日高優希 (テレビ新潟アナウンサー)
時間：14:00～14:30
 - ③ おしゃべりデー
この日は 1 日、展示室内で声の大きさを気にせず鑑賞をお楽しみいただけます。

県立万代島美術館
所在地 新潟市中央区万代島 5-1 朱鷺メッセ内
万代島ビル 5 階

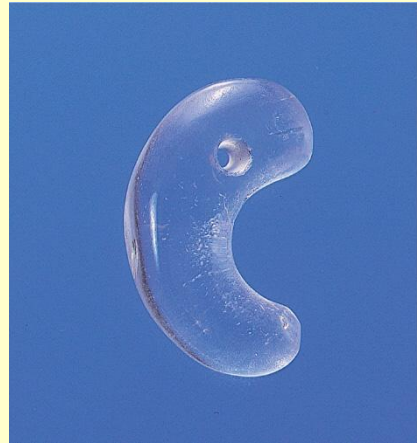
TEL:025-290-6655

URL:<https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>

● 新潟県埋蔵文化財センター (新潟市秋葉区)

新潟県埋蔵文化財センター企画展 1「開館 30 周年記念-地域に開いた歴史の扉-」

新潟県埋蔵文化財調査事業団が発掘調査し、現在は市町村に譲与された出土品を中心に、新潟県の歴史を紐解くうえで重要な出土品を選びすぐりで展示します。



長岡市奈良崎遺跡出土水晶製勾玉
(古墳時代前期)

- 期 日 8 月 23 日 (日) まで
- 時 間 午前 9 時～午後 5 時
- 会 場 新潟県埋蔵文化財センター
- 観覧料 無料
- 展示品 長岡市大武遺跡の銅製花瓶、長岡市奈良崎遺跡の水晶製勾玉、新潟市江南区西郷遺跡の足型付土版など優品を多数展示します。

関連講演会

- 第 3 回
7 月 12 日 (日)「新潟県の旧石器時代」
加藤 学氏 (新潟県観光文化スポーツ部文化課)
- 第 4 回
7 月 26 日 (日)「新潟県の古墳時代」
田中祐樹氏 (新潟県観光文化スポーツ部文化課)
- ※第 3 回・第 4 回とも会場は新潟県埋蔵文化財センター研修室、時間は 13:50～15:20 (13:20 受付開始)

新潟県埋蔵文化財センター
所在地 新潟市秋葉区金津 93 番地 1
TEL:0250-25-3981
URL:<https://www.maibun.net/>

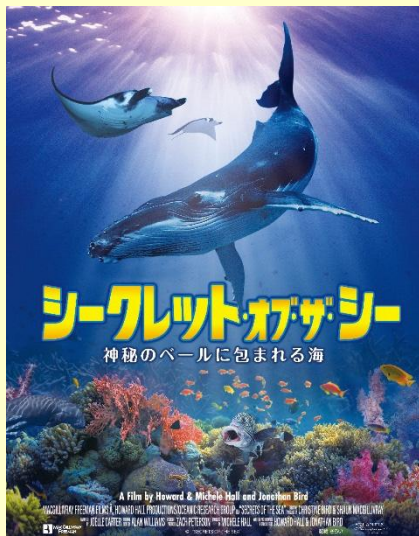


● 県立自然科学館（新潟市）

プラネタリウム夏の番組 「シークレット・オブ・ザ・シー 神秘のベールに包まれる海」

愛らしいピグミーシーホースやクマノミ、ケルプの森のラッコやエンゼルフィッシュが集まるマンタなど、小さな魚から大きなクジラまで海の世界は、驚きの生きものたちの宝庫です。

まばゆいターコイズブルーに彩られた映像美とともに未知なる海の神秘を描いたドキュメンタリー。



- 会 期 6月20日(土)～9月14日(月)
- 会 場 1階 プラネタリウム
- 観 覧 料 大人 210 円
小・中学生 100 円

※別途入館料(大人 580 円/小・中学生 100 円)

※障害者手帳、療育手帳をお持ちの方は入館料・観覧料が免除になります。券売所で御提示ください。

- 休 館 日 火曜日(※7月28日、8月を除く)、
9月7日(月)

○開館時間

- (平日) 午前9時30分～午後4時30分
- (土日祝および夏期<7月22日～8月28日>)
午前9時30分～午後5時
- (入館券の販売は閉館30分前まで)

県立自然科学館では平日に限り、団体用プラネタリウムや実演プログラムを用意しています。詳しくは[こちら](#)を御覧ください。

県立自然科学館
所在地 新潟市中央区女池南 3-1-1
TEL: 025-283-3331
URL: <https://www.sciencemuseum.jp/>

にいがた
教育の日
KYOIKU NOV.1

※PDF ファイルで御覧の方は、下線部(Web ページアドレス)をクリックすると、直ちに該当 Web ページにジャンプしますので御用ください。

※県ホームページからバックナンバーも御覧いただけます。

「新潟県 教育月報」で検索してください。

教育月報

発行所 新潟県教育庁総務課

所在地 〒950-8570

新潟市中央区新光町 4 番地 1

電 話 025-280-5587

F A X 025-256-8624

E-mail : ngt500010@pref.niigata.lg.jp

Web 版 URL :

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/>

本紙に関する御意見がありましたら、お寄せください
<無断転載を禁ず>